

会員 各位

学術講演会のお知らせ

この度「葛飾区医師会 学術講演会」を下記日程で開催することになりました。

ご多忙中の事とは存じますが、多くの皆様のご来場お待ちしております。

記

日時： 平成 24 年 3 月 3 日（土） 午後 2 時～午後 4 時

場所： 葛飾区医師会館 3 階

講演：『がん哲学外来』の役割～人生の眼を開く～

順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授 樋野 興夫 先生

【講演抄録】

『～がん医療の隙間を埋めるもの～

（患者さんの視点に立ったがん医療を考える）』

人間の根源的な生き方を考えようとするがん患者に対し、がんに関する哲学的な意味を見出すことによって共感、サポートするユニークな試みが始まっています。がん患者や家族だけではなく、私たちみんなが人とのつながりを感じ、尊厳を持って生きることの意味を探ります。講師の樋野興夫先生は、南原繁先生（戦後初代の東大総長）の「政治哲学」と吉田富三先生（元癌研究所長・東大教授・佐々木研究所長）の「がん学」を融合させた「がん哲学」を提唱しています。また、『武士道』などの著書で知られる新渡戸稲造先生の思想「人生はすべて小さく始まって着実に広がっていく。人生は開いた扇のよう。出発点では小さくて、絶えず大きくなっていくのである。」にがん細胞の成長過程を重ねてみています。「人間学の法則＋生物学の法則」＝「がん哲学」を、患者や医療現場の声に耳を傾け、参考となるテキストにも寄り添いながら、ともに考えていきます。

日本医師会生涯教育講座：2 単位 カリキュラムコード（CC）：2、5、81

葛飾区医師会学術部